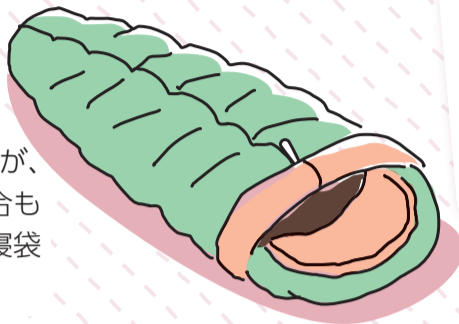


# アウトドア用品を 災害への備えに!

## 寝袋

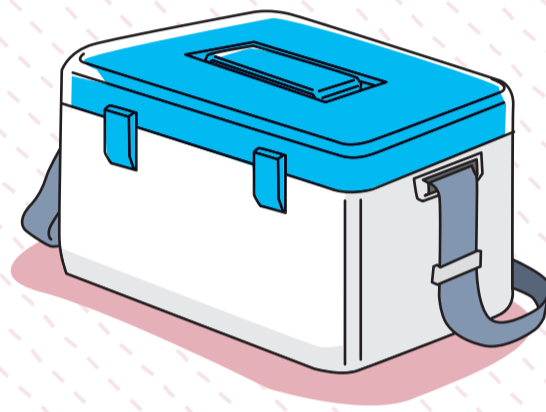
避難所では、エアーマットや毛布などが配布されますが、数に限りがあり、環境によってはそれだけでは厳しい場合があります。避難生活が長く続く場合など、保温性の高い寝袋があれば、寒い時期の避難生活にも安心です。



避難生活でも使える「寝袋」や「クーラーボックス」、「ガスバーナー」など、災害への備えとして持っておきたいアウトドア用品を紹介

## クーラーボックス

食料をストックしておくのに役立つクーラーボックス。停電時には保冷剤と一緒に使うことで、冷蔵庫の代わりにもなります。また、避難所での生活では、食料や飲み物の保管以外にも、サイズによってはテーブルの代わりにもなります。



## ガスバーナー

家庭で備蓄する食料の中には、お湯を使うものや温めが必要なものもあります。そんなとき簡易的なガスバーナーが役立ちます。ガスやホワイトガソリン燃料のものは、火力が強く、お湯を沸かすだけでなくちょっとした調理も可能です。

# 避難所の運営に 参加しませんか!

避難所の運営は、原則として避難者同士で行います。狛江市には狛江高校を除く各避難所に「避難所運営協議会」という組織が設置されています。

「避難所運営協議会」は、主に避難所の周辺にお住まいの方々と構成され、日頃から避難所運営についての会議を行ったり、狛江市総合水防訓練、総合防災訓練での避難所運営訓練など、様々な訓練を行っています。

自分がいつ避難所で避難生活を送ることになるか分かりません。防災には地域のつながりが重要です。いざという時のために日頃から防災活動に取り組みましょう。

「避難所運営協議会」にご興味がありましたら、下記、問合せ先までご連絡ください。

[問合せ] 安心安全課 ☎ 03-3430-1190 (直通)

災害時看護職ボランティアも募集中!

詳細はこちら▶▶

